

## ◆<sup>か</sup>咬まれた時の症状

- 咬まれると、はじめはチクリと針で刺したような痛みを感じます。
- やがて咬まれた部分のまわりが腫れて赤くなります。痛みはしだいに全身に広がります。
- 悪化すると、多量の汗をかいたり、さむけ、はき気などがあらわれることもあります。
- 通常は、数日から数カ月で回復する例が多く、咬まれても重症になることはほとんどありません。

## ◆<sup>か</sup>咬まれた時の処置

- 万一クモに咬まれたら、余分の毒を温水や石けん水で洗いおとします。多少出血があっても、包帯や止血帯はしないほうが良いでしょう。
- できるだけ早く病院に行って治療を受けることが大切です。  
(病院には、咬まれたクモを殺して持参してください。適切な治療につながります。)

## ◆防 除

- 生息しそうな場所に普段から注意し、クモの巣があれば、棒切れなどで払って、クモが巣を作らないようにすればこのクモからの被害を避けることができます。
- セアカゴケグモを見つけても、素手でつかまえたり、さわったりしないようにしましょう。
- 家庭用バーナー（火気の使用ができる場所）による焼却、又は、市販の家庭用殺虫剤（ピレスロイド系）を直接噴霧すれば駆除できます。

■ お問い合わせ先

大阪府健康福祉部環境衛生課  
TEL. 06(6941)0351 内線2582

大阪府 保健所

TEL.